

多彩!教室で活躍するJET-ALT

取組の主体			取組の対象				地域の国際化			特色ある取組				
JET-ALT	任用団体	CIR等との連携	児童・生徒 未就学児 小学 中学 高校				教員	住民	異文化理解	地域活性化	多文化共生	長期休業中の取組	配置の工夫	デジタルツールの活用

No. 4 小学生オンライン英会話

「チャレンジ One-on-One Talk with ALT」

実施時期：令和4年～現在

任用団体名：宮崎県宮崎市

取組のポイント

- 夏季休業中、市立小学校の6年生を対象に、Zoomを活用したオンライン英会話を、JET-ALTと1対1形式で実施。
- 児童が、JET-ALTに自分の英語が伝わったことの喜びを感じることで、学習意欲の高まりに繋がる良い機会を創出。

任用団体の基本情報

人口：397,898人

※令和5年4月1日現在

JETプログラム参加者の人数：(ALT) 25人 (CIR) 1人 (SEA) 0人

学校数：小学校47校、中学校25校

取組の背景・課題

本市は「臆することなく外国語（英語）によるコミュニケーションができる児童生徒の育成」のため、2019年度8月からJET-ALTを25名に増員し、市立の全25中学校区に1名ずつ配置している。JET-ALTは、配置中学校区の小学校にも派遣され、手厚い体制で外国語指導を行っている。

児童は、学校内でJET-ALTを通して生きた英語に触れる機会は増えたが、学校外で英語でのコミュニケーションを図る機会が少なかった。

そのため、指導主事の提案により、児童の英語に対する意欲や英語学習への動機づけを高めることを目的に、令和4年度からJET-ALTによる小学生オンライン英会話を夏季休業中に実施することとした。

取組の内容

小学生オンライン英会話「チャレンジ One-on-One Talk with ALT」は、以下の内容で実施した。

- ・ 参加者の募集は、各学校にチラシの配付を行うとともに、JET-ALTが授業の終わりに児童に宣伝するなど、積極的に周知を行った。
- ・ 夏季休業中の7月28日から8月19日の8日間、市立小学校6年生を対象に、JET-ALTと1対1で20分間、オンライン英会話を実施した。
- ・ Zoom（オンラインビデオ会議システム）により、JET-ALT（宮崎市教育情報研修センター）と児童（自宅）をオンラインで接続して実施した。
- ・ 児童は、1学期の外国語科の授業で学習した内容（例：自己紹介など）について、JET-ALTと英語でやり取りを行ったり、JET-ALTの出身国について話を聞いたり、互いにやり取りを行った。

取組の内容（続き）



オンライン英会話を実施しているJET-ALTの様子



パワーポイントを使って母国の紹介をしている様子

取組の成果・今後の展望

これまで、本市の学校外におけるJET-ALTの活用は、夏季及び冬季休業中の児童とJET-ALTとのグループ活動を主体としたイベントの実施だけであった。

今回、1対1によるオンライン英会話を実施することで、児童1人の力でJET-ALTと英語で会話ができるようにチャレンジし、英語でコミュニケーションを図る事の楽しさや難しさを体験できた貴重な機会となった。

参加した児童は、JET-ALTに自分の英語が伝わったことの喜びを感じており、学習意欲の高まりに繋がる良い機会となっていた。

来年度以降もこの取組を継続し、多くの児童がJET-ALTと積極的に英語でコミュニケーションを図る機会を提供し、JET-ALTを活用した児童生徒の外国語教育を推進していきたいと考えている。

また、児童1人に1台配置されているタブレットを活用し、JET-ALTの出身国の学校と児童のタブレットをオンラインで繋いで英語で交流を行うなど、今後とも積極的に活用していきたい。

問合せ先

担当部署名：宮崎市教育委員会 宮崎市教育情報研修センター

T E L : 0985-28-2426

M A I L : mcnet@mcnet.ed.jp

U R L : <http://www.mcnet.ed.jp>

